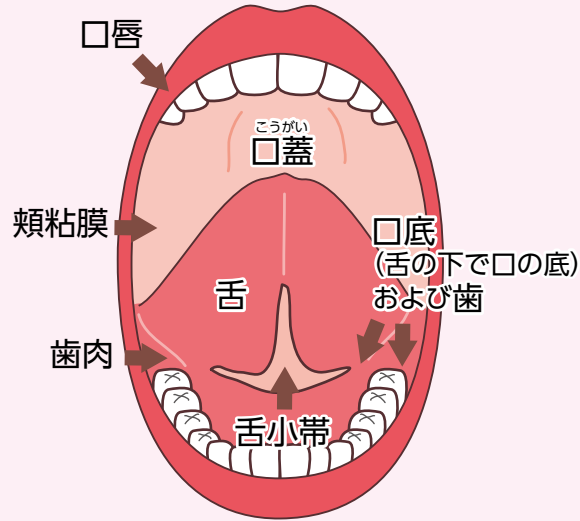


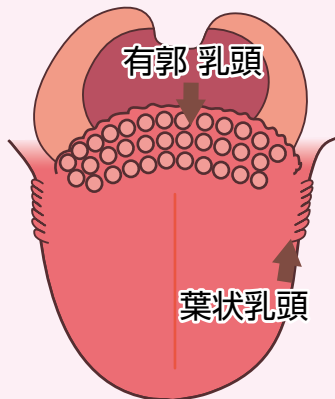
口の中の構成要素

口の中は口腔こうくうと言い、以下のいろいろな部分から成り立っています。



口の中のがんは「口腔がん」と言われ、舌がん、歯肉がん、口底がんなどの悪性腫瘍の総称です。この中では、舌がんが最も多いです。

舌の構造を右に示しますが、この中で、有郭乳頭（舌背の奥のイボイボ）や葉状乳頭（舌横の波状の部分）はがんではないかと心配される方が大変多いですが、これらは正常で、がんではありません。



自分でまずは鏡でチェック

- 唇・歯肉**
歯を軽くかみ合わせ、上と下の唇を軽く指で持ち、唇の内側を観察。そのまま前歯の歯肉も見てみましょう！
- 頬・歯肉**
口を開けて頬を指で引っ張り、上下の奥の方の歯肉と頬の内側を見て触って確認しましょう！
- 舌側の歯肉**
舌側の歯肉もよく見ていきましょう！
- 口蓋（上あごの内側）**
頭を後ろにそらして口蓋を観察し、指で触れながらシコリ、腫れ、色が変わった部分がないか確認しましょう！
- 舌**
舌を前に出し、舌の表面と左右側面を観察します。ガーゼ等で舌をやさしく挟んでそっと引っ張ってみましょう。色や形、治らない傷などがいないか注意してみましょう！
- 舌の裏側**
舌の裏側と下の歯肉の粘膜も異常がないか見て触って確認しましょう！
- リンパ節**
首やアゴの下あたりにコブ状のものがないかを触って確認しましょう！



もしかしてそれ、

がん!?

口の中にもがんはできるんです

口腔がん

おかしいと思ったら、
かかりつけの歯科医師にご相談を



一般社団法人
富山県歯科医師会
TOYAMA DENTAL ASSOCIATION

〒930-0887 富山市五福字五味原 2741 番 2
TEL (076) 432-4466
URL www.tda8020.com



一般社団法人
富山県歯科医師会
TOYAMA DENTAL ASSOCIATION



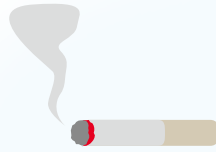
口腔がん 要注意チェックリスト!!

- 口の中の粘膜が白くなっていたり赤くなっている部分がある
- 口の中に「しこり」や「腫れ」など肥大した部分がある
- 口内炎が2週間経っても治らない部分がある
- 口の中から出血が続いている
- 合わない入れ歯を無理して使っていて違和感がある
- 抜歯後なかなか治らない状態が続いている
- 頬や舌が動かしづらかったりしてしゃべりにくい
- 口の中に痛い部分がある
- 首の周りのリンパ節が腫れている
- 長い間片方だけの鼻づまりがある



口腔がんのリスク因子

喫煙



タバコを吸う人は7倍
口腔がんにかかりやすい

過度の飲酒



飲まない人の6倍
口腔がんになりやすい

不適合な入れ歯、むし歯や口腔衛生
状態の悪化も危険因子です。

最近では若年者の口腔がんも増えています。



口腔がんの治療法

治療には手術療法、化学療法、放射線療法、免疫療法があります。
状態によりこれらを組み合わせて行います。

口腔がんの治療を始める前、終わった後

手術前には歯科医院において口腔ケア、歯石除去、むし歯治療を行います。
手術後も歯科医院において口腔ケア、歯石除去を定期的に行うとともに、患部においてがんが再発していないかチェックします。(周術期の口腔管理)

かかりつけ歯科医 を持ちましょう

口腔がんの予防、早期発見には、
かかりつけの歯科医院で

定期的に診てもらうことが大切です!

おかしいと思ったら
ご相談を



口腔がんの実例

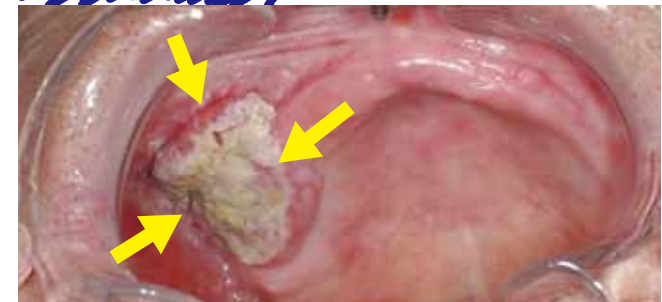
写真提供・富山大学附属病院 顎口腔外科・特殊歯科

舌がん



舌の左ふちにできたがんです。
しこりがあり、表面は白く盛り上がっています。

上顎歯肉がん



総入れ歯の方の右上あごにできたがんです。
表面は大きく凸凹しています。

頬粘膜がん



右頬の内側にできたがんです。
表面は白色でザラザラしています。